

都市再生整備計画 事後評価シート
志津駅周辺地区

平成30年3月

千葉県佐倉市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	千葉県	市町村名	佐倉市	地区名	志津駅周辺地区			面積	110ha					
交付期間	平成25～28年度	事後評価実施時期	平成29年10月	交付対象事業費	1,829.0百万	国費率	50%							
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	(道路)市道I-43号線道路整備、市道2-399号線歩道整備、(公園)志津自然園、(地域生活基盤施設)京成志津駅北口自転車駐車場整備、京成志津駅南口自転車駐車場整備、防災倉庫整備、(高次都市施設)志津公民館整備、(中心拠点誘導施設)地域包括支援センター整備、志津図書館分館整備											
		提案事業	-											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
		提案事業	-		-		-							
	新たに追加した事業	基幹事業	-		-		-							
		提案事業	-		-		-							
交付期間の変更	当初	平成25年度～平成28年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-									
	変更	-												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ		
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)		予定時期			
	指標1	志津公民館来館者数	人	56,335	H24	58,000	H28	-	92,379	○	あり	-	施設利便性の向上、駅周辺への移転・歩道整備によるアクセス向上、バリアフリー化、相互利用の促進等	なし
	指標2	志津図書館志津分館利用者数	人	23,920	H24	25,610	H28	-	30,051	○	あり	-	読書環境改善や、施設複合化による相互利用が図られたこと	なし
	指標3	住環境に対する市民満足度	%	58.3	H24	60.0	H28	-	64.5	○	あり	-	学習環境、高齢者の活動拠点、子育て支援施設、歩行者空間等が改善・充実されたこと	なし
	指標4										あり	-		
指標5										あり	-			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ		
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)		予定時期			
	その他の数値指標1	志津南部地域包括センター利用者数	人	684	H24							なし		
	その他の数値指標2	京成志津駅北口自転車駐車場の利用者満足度	%	44	H24							なし		
その他の数値指標3	児童センター利用者数	人	14789	H24							なし			
4)定性的な効果発現状況	複合施設アクセス道路、市道I-43号線の歩道整備により、以前より歩きやすくなった等の好意的な意見がある。志津自然園整備で、恒久的に周辺地域の中の貴重な緑の保全につながっている。複合施設は、駅前への集約移転にともない、従前に比べ駅からの徒歩利便性が向上したとともに、駐車場スペースの確保やバリアフリー化への対応ができたことで、車でのアクセスも大幅に改善された。													
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング	-		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加プロセス	-		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	持続的なまちづくり体制の構築	-		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

様式2-2 地区の概要

志津駅周辺地区(千葉県佐倉市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	従前値	目標値	目標値	評価値	評価値
(大目標)【人と人が共に生き支え合う、暮らしやすい魅力あるまちづくり】 (目標1)【駅を拠点とした歩いて暮らせるまちづくりの推進】 地区内に分散する老朽化した公共施設を集約整備することで、駅周辺への都市機能の集約化を図るとともに、駅や他の公共施設等とを結ぶ歩道、自転車駐車場等を整備することで、歩いて暮らせるまちづくりの推進を図る。 整備前、小学校から離れた場所にある児童センターに併設されている学童保育所を、小学校内敷地内に整備することで、児童の安全性と保護者の利便性向上を図る。	志津公民館の利用者数	単位:人	56,335	H24	58,000	H28	92,379	H28
	志津図書館分館の利用者数	単位:人	23,920	H24	25,610	H28	30,051	H28
(目標2)【学び合い支え合う活力に満ちたまちづくりの推進】 集約整備する複合施設内に生涯学習の拠点である公民館や地域の情報拠点であり、知識、教養の充実に資する中心拠点誘導施設としての志津図書館を整備することにより、相互利用を促進し、活力ある地域社会を形成する。	住環境に対する市民満足度	単位:%	58.3	H24	60.0	H28	64.5	H28
(目標3)【緑あふれた災害に強いまちづくりの推進】 地区内の貴重な緑地である志津自然園の保全を図ることにより、都市と自然環境が共生する潤いのある住環境の整備を図る。	-	単位:						
災害時に避難所ともなる複合施設内に防災備蓄倉庫を整備する。 地域の避難所・仮設住宅の建設スペース等となる西志津スポーツ等多目的広場に災害の際にも機能するトイレの設置を行い、安全・安心なまちづくりの推進を図る。	-	単位:						



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 複合施設「志津市民プラザ」の整備や周辺道路の歩行者空間確保等により、都市の再構築、徒歩生活圏における生活環境の向上、暮らしやすい活力ある地域社会の形成を推進が図られた。 区域内道路の歩道整備や、市街地の緑の保全、防災倉庫整備、防災トイレ整備等により、安全・安心なまちづくりを推進することができた。 京成志津駅から志津市民プラザへのアクセス道路の歩道整備が不十分。 志津市民プラザの整備により施設の集約化され利便性向上が図られた一方で、車での来館者が増えたことにより、一時的な駐車場混雑や右折車による近隣道路の渋滞等が生じるようになった。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 各施設において、利用者のニーズを定期的に把握するとともに、適切な維持管理による長寿命化、施設や自主事業の周知啓発、案内板の設置等により、利用者数の維持・増加を図る。 志津市民プラザ及び周辺における車両混雑の緩和を図るため、公共交通機関や自転車等、車以外の移動手段での来館を呼び掛ける周知啓発を行う。 交通空白地域の移動手段を確保するため、志津北側ルートでコミュニティバスの試験運行の開始(平成30年1月末)。 地域の状況を定期的に調査するなかで、志津駅北口周辺の防災性向上や交通安全の改善等を検討する。 志津市民プラザに隣接する国道296号の渋滞は、管理者に対策を要望する。